

社会資本総合整備計画評価審議資料

【道路建設課】

説明資料（パワーポイント）

①人・モノの交流拡大につながる活力ある岐阜県づくり

事後評価 社会資本総合整備計画

活力創出基盤整備
【人・モノの交流拡大につながる活力ある岐阜県づくり】



県土整備部道路建設課
平成27年11月

交付金制度の変遷について

- 国土交通省所管の交付金制度については、以下のとおり変遷してきた。
- 本計画は、下図赤枠のとおりに推移しており、初年度は地域活力基盤創造交付金事業として、その後は社会資本整備総合交付金事業として進められてきたところ。



出典：国土交通省HP(一部追記)

 本計画の該当する交付金

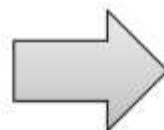
■社会資本整備総合交付金は平成22年度に創設された交付金であり、従前の補助事業と異なり、計画に位置付けられた事業の範囲内で、地方公共団体が国費を自由に充当することが可能となるなど、地方公共団体にとって自由度が高い制度である。

概要

- ◇社会資本整備総合交付金は、国土交通省所管の地方公共団体向け個別補助金を一つの交付金に原則一括し、地方公共団体にとって**自由度が高く、創意工夫を生かせる総合的な交付金**として平成22年度に創設。
- ◇活力創出、水の安全・安心、市街地整備、地域住宅支援といった政策目的を実現するため、**地方公共団体が作成した社会資本総合整備計画**に基づき、目標実現のための**基幹的な社会資本整備事業**のほか、**関連する社会資本整備等**を総合的・一体的に支援。

【平成26年度補正予算：25億円、平成27年度予算 9,018億円】

<従前の補助金>



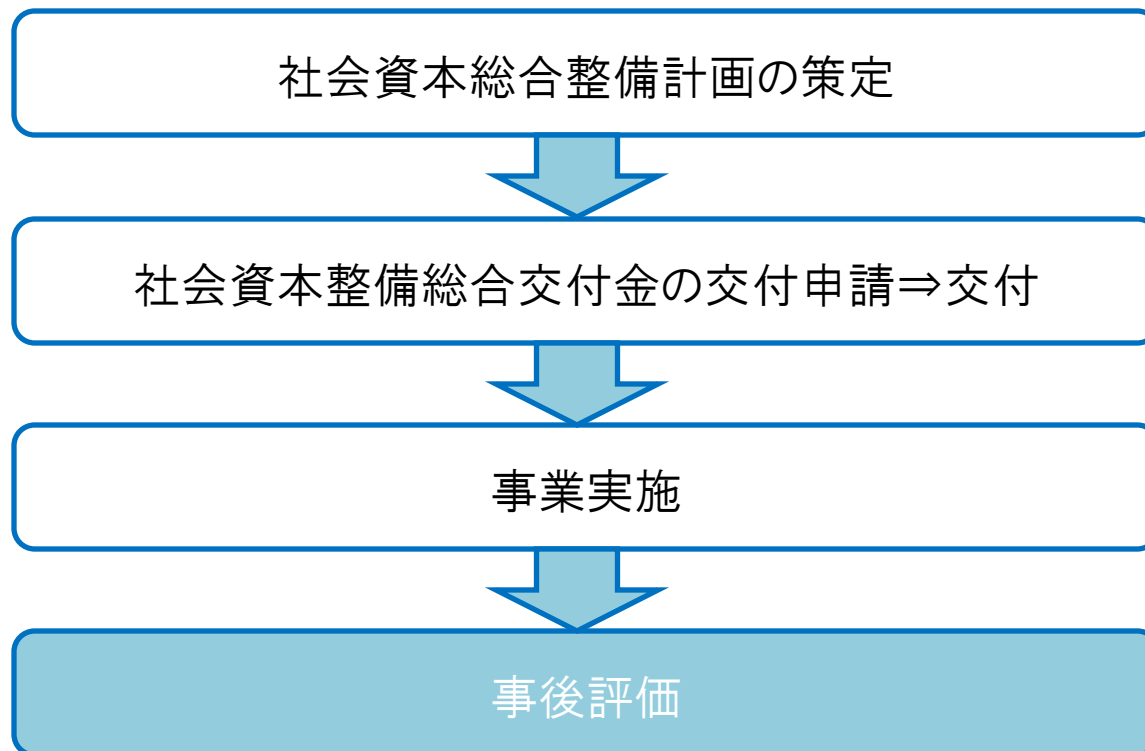
社会資本整備総合交付金

個別補助金を原則廃止

特長（従前の補助金との違い）

- ◇これまで事業別にバラバラで行ってきた関係事務を一本化・統一化
- ◇計画に位置付けられた事業の範囲内で、地方公共団体が国費を自由に充当可能
- ◇基幹となる社会資本整備事業の効果を一層高める事業についても、創意工夫を生かして実施可能

- 社会資本総合整備計画は、その要綱に従い、交付期間の終了時に、目標の実施状況等について評価を行うこととされている。（社会資本整備総合交付金交付要綱 第10）
- 事後評価においては、社会資本整備総合交付金を充てた要素事業の進捗状況、事業効果の発現状況、今後の方針、の各事項について行うものとされている。（社会資本整備総合交付金に係る計画等について 第5項）



■ 計画名

人・モノの交流拡大につながる活力ある岐阜県づくり

■ 計画の期間

平成21年度～平成25年度(5年間)

■ 計画の対象

県内全域の道路整備事業(現道拡幅、バイパス、橋梁架替など)

■ 計画の目標

産業振興や観光振興、まちづくりなど地域の魅力を向上させる環境を整えるとともに、平成22年開催の「第30回全国豊かな海づくり大会」、平成24年開催の「ぎふ清流国体」におけるアクセスの強化のため、産業拠点、観光・文化施設や研究施設から高規格道路(名神高速道路、東海北陸、中部縦貫、中央自動車道、濃飛横断自動車道、岐阜南部横断ハイウェイ)ICへのアクセス強化、及び相互の連携を改善する道路整備を進め、活力ある県土を形成する。

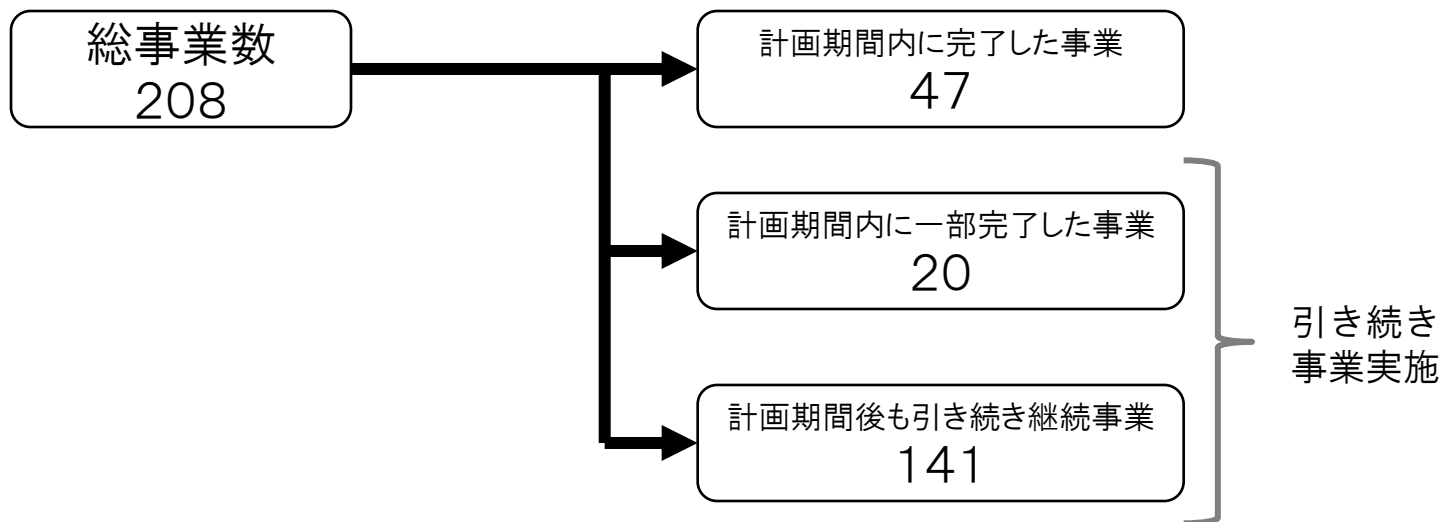
■ 計画の成果目標

- ・インターチェンジ(予定地等)から15分で到達可能な地域の面積
計画前 2,325km² → H25末時点で130km²増
- ・事業周辺に立地する観光地の観光客数
計画前 541万人 → H25時点で75万人増
- ・事業周辺に立地する工業用地の企業誘致件数
H25末時点で新たに6件増

■進捗状況表

| | 最終計画 | |
|--------------------------|-------|-----------|
| | 事業数 | 事業費 |
| 人・モノの交流拡大につながる活力ある岐阜県づくり | 208箇所 | 66,817百万円 |

■事業進捗状況



効果の発現状況①

(主)岐阜関ヶ原線 ^{そうけい} 宗慶 ~ ^{ぬくい} 温井 I 期

■整備箇所：本^{もとすし}美^{かるみ}市^{もとすし}軽^{ぬくい}海^{ぬくい} ~
本^{もとすし}美^{かるみ}市^{もとすし}温^{ぬくい}井^{ぬくい}

■全体延長：L=2,360m

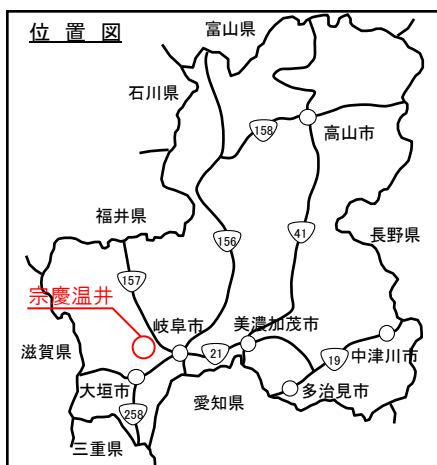
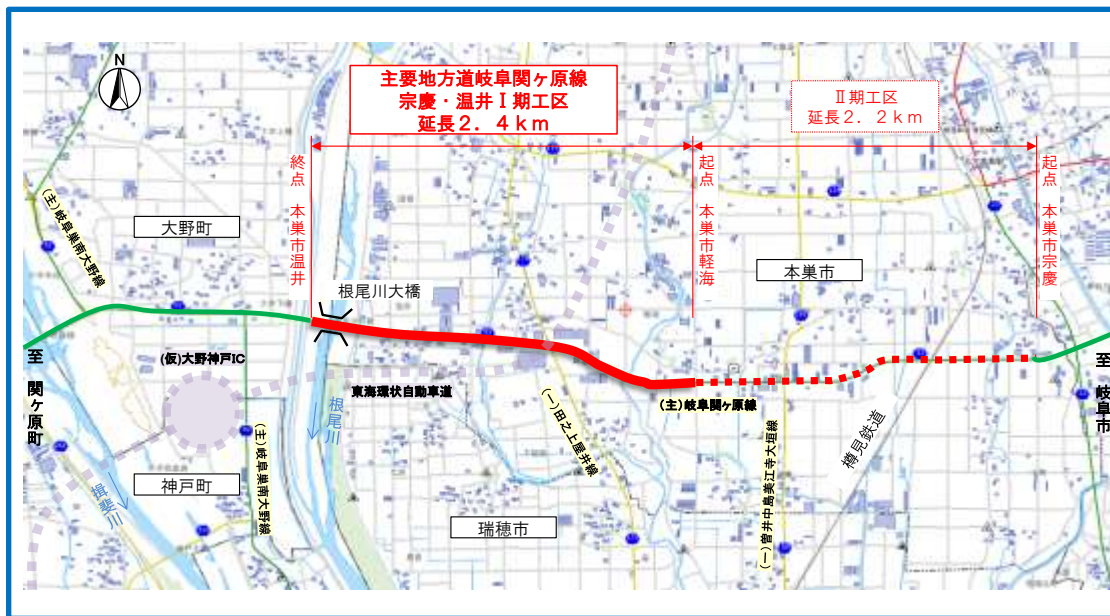
■総事業費：約43億円

■事業着手：平成8年度

■完 成：平成23年度

◎四車線化により旧真正町市街地の東西方向の混雑が緩和！沿線に商業施設等が進出し、活性化！

◎東海環状道大野神戸ICへのアクセス路！



○完成後の状況



▲四車線化により交通が円滑化



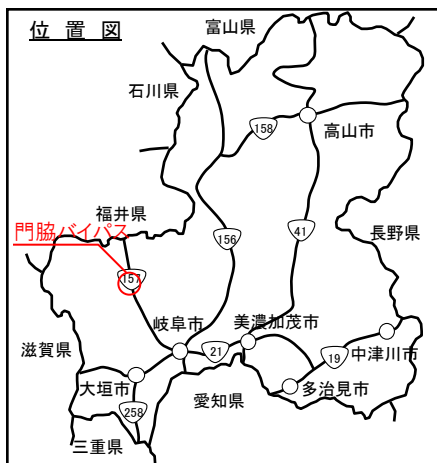
沿線には商業施設が連担



(国)157号 ^{かどわき}門脇バイパス

- 整備箇所：本^{もとすし}巢市^{ねお}根尾^{ながみね}長^{ながみね}嶺^ね～
本^{もとすし}巢市^{ねお}根尾^{ねお}越^{おつそ}卒
- 全体延長：L=1,400m
- 総事業費：約24億円
- 事業着手：平成8年度
- 完成：平成25年度

◎隘路・線形不良箇所が解消されたことで
周辺の観光周遊性が向上！
◎県境道路であるため、福井県との交通が
円滑化！



○効果発現状況



▲整備前は大型車のすれ違いが困難な隘路であった



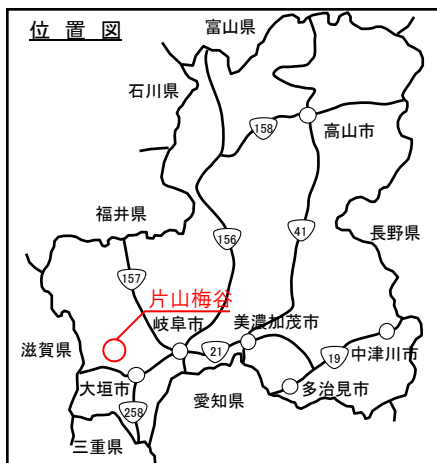
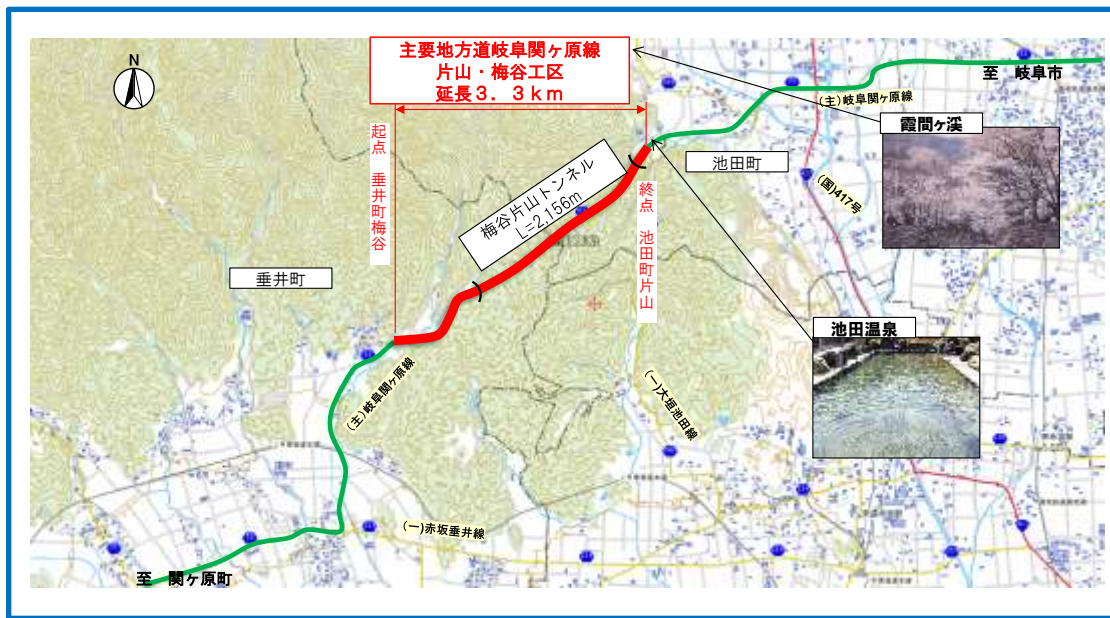
▲二車線整備により円滑な通行が可能となった

(主)岐阜関ヶ原線 かたやま うめたに 片山・梅谷工区

■整備箇所：揖斐郡池田町片山～
不破郡垂井町梅谷

- 全体延長：L=3,330m
- 総事業費：約56億円
- 事業着手：平成9年度
- 完成：平成21年度

◎池田町と垂井町とのアクセス性が大幅に向上し、両町間の交流・観光周遊が促進！
◎並行する国道21号の代替道路として、東西交通のバックアップ機能を有する！



○効果発現状況



▲整備前は普通車のすれ違いも困難な隘路であった



▲二車線整備により円滑な通行が可能となった

効果の発現状況④

(国)303号 新横山橋(奥いび湖大橋)

■整備箇所：揖斐郡揖斐川町東横山
揖斐川町西横山

■全体延長：L=300m

■総事業費：約47億円
(うち道路費約18億円)

■事業着手：平成17年度

■完成：平成22年度

◎従前の隘路箇所(横山ダム天端)が解消されたことで周辺の観光周遊性が向上!

◎県境道路であるため、滋賀県との交通が円滑化!



○効果発現状況



▲従前の奥いび湖横断箇所(横山ダム天端)



▲横山ダム上流に架橋された新横山橋(奥いび湖大橋)



(国)248号 関^{せき}バイパス

- 整備箇所： 関^{せきし にしたわら}市西田原～関^{せきし くらち}市倉知
- 全体延長：L=5,300m
- 総事業費：約170億円
- 事業着手：平成6年度
- 完成：平成24年度

◎美濃加茂市、坂祝町から東海北陸自動車道関ICへのアクセス時間が5～7分短縮！
 ◎関市内東西路線の交通量が減少し、交通が円滑化！



○完成後の状況



○効果発現状況(関市街の渋滞解消状況)



▲関バイパスの整備により、並行する関市街の東西交通の渋滞が緩和

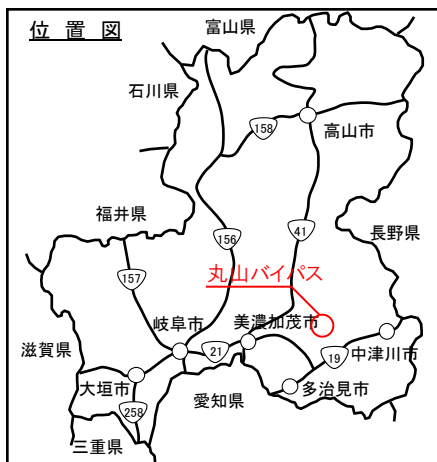


効果の発現状況⑥

(国)418号 丸山バイパス
■整備箇所：加茂郡八百津町八百津～
恵那市飯地町

- 供用延長：L=9.2km
- 総事業費：約186億円
(うち道路費約44億円)
- 事業着手：平成5年度
- 一部完成：平成21年度

◎隘路・線形不良箇所が解消されたことで交通が円滑化！
◎潮南地区から八百津町市街及び八百津町から恵那市へのアクセス性が向上！



○完成後の状況



▲5号橋(新旅足橋)



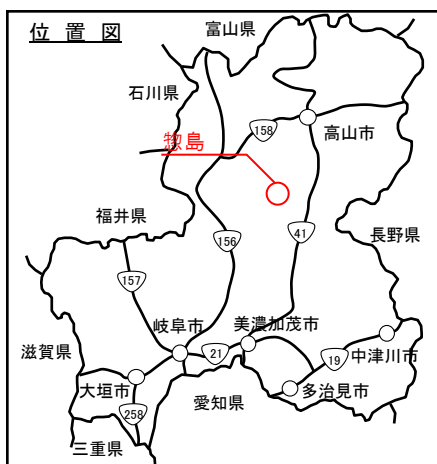
▲2号トンネル(下立トンネル)

(一)下山名丸線 ^{そうじま} 惣島工区

- 整備箇所：下呂市馬瀬惣島地内 ^{げろし まぜそうじま}
- 全体延長：L=700m
- 総事業費：約9億円
- 事業着手：平成14年度
- 完成：平成24年度



◎下呂市馬瀬地内の観光施設へのアクセシビリティが改善！
◎隘路箇所が解消されたことで交通が円滑化！



○効果発現状況



▲整備前はすれ違いが困難な隘路であった

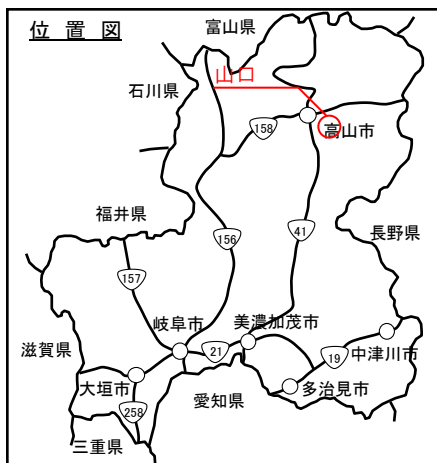
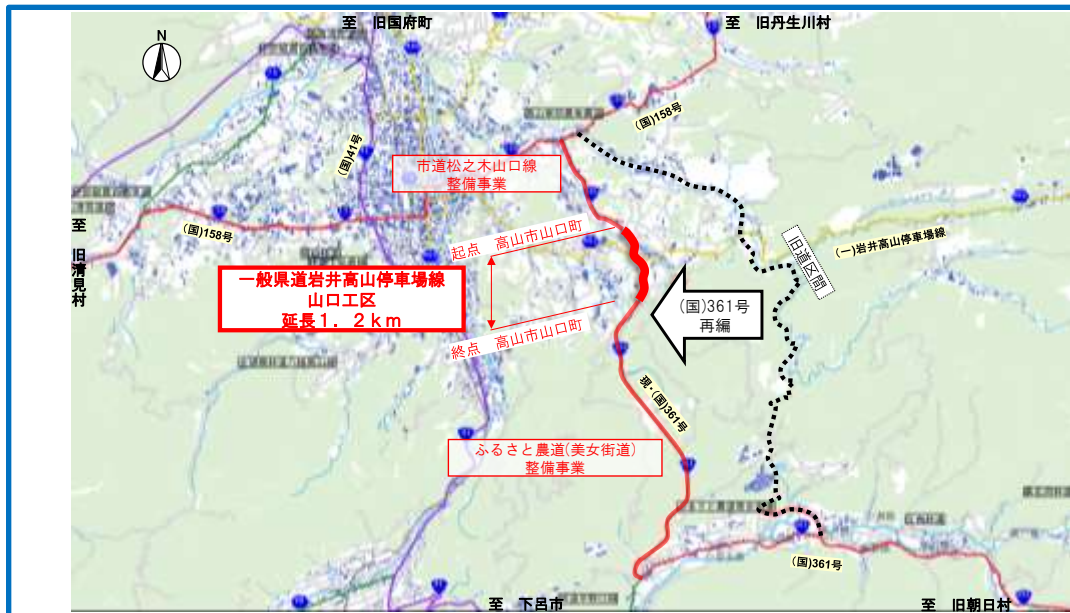


▲二車線整備により円滑な通行が可能となった

(一)岩井高山停車場線 やまぐち 山口工区

- 整備箇所：たかやまし やまぐちちょう 高山市山口町地内
- 全体延長：L=1,200m
- 総事業費：約15億円
- 事業着手：平成15年度
- 完成：平成25年度

◎渋滞が解消され、合併前の旧高山市と周辺町村との連携が強化！
◎農道事業や市道整備事業と連携し、国道361号バイパスとして活用！



○整備状況



■アウトカム指標

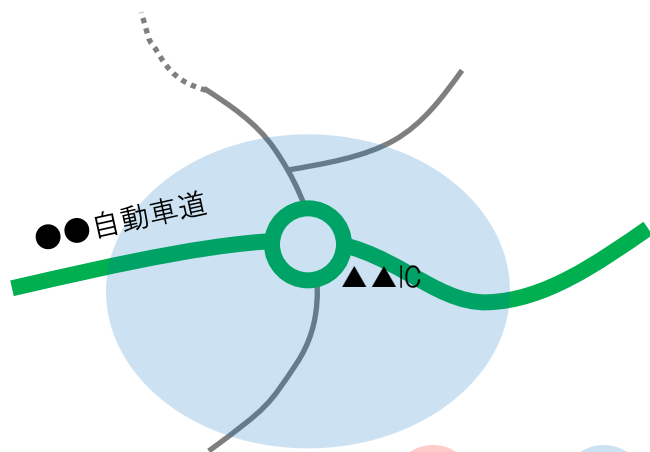
インターチェンジ(予定地等)から15分で到達可能な地域の面積

■アウトカム指標の算定式

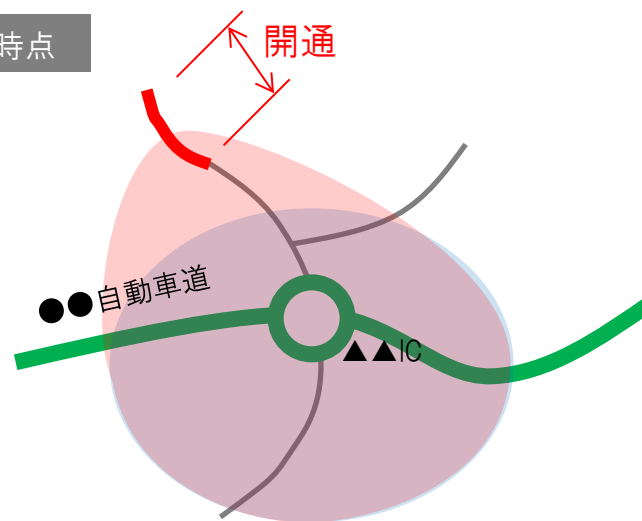
H25末時点のICアクセス15分圏カバー面積(km²) - H21当初のICアクセス15分圏カバー面積(km²)

■算定のイメージ

H21当初時点



H25末時点

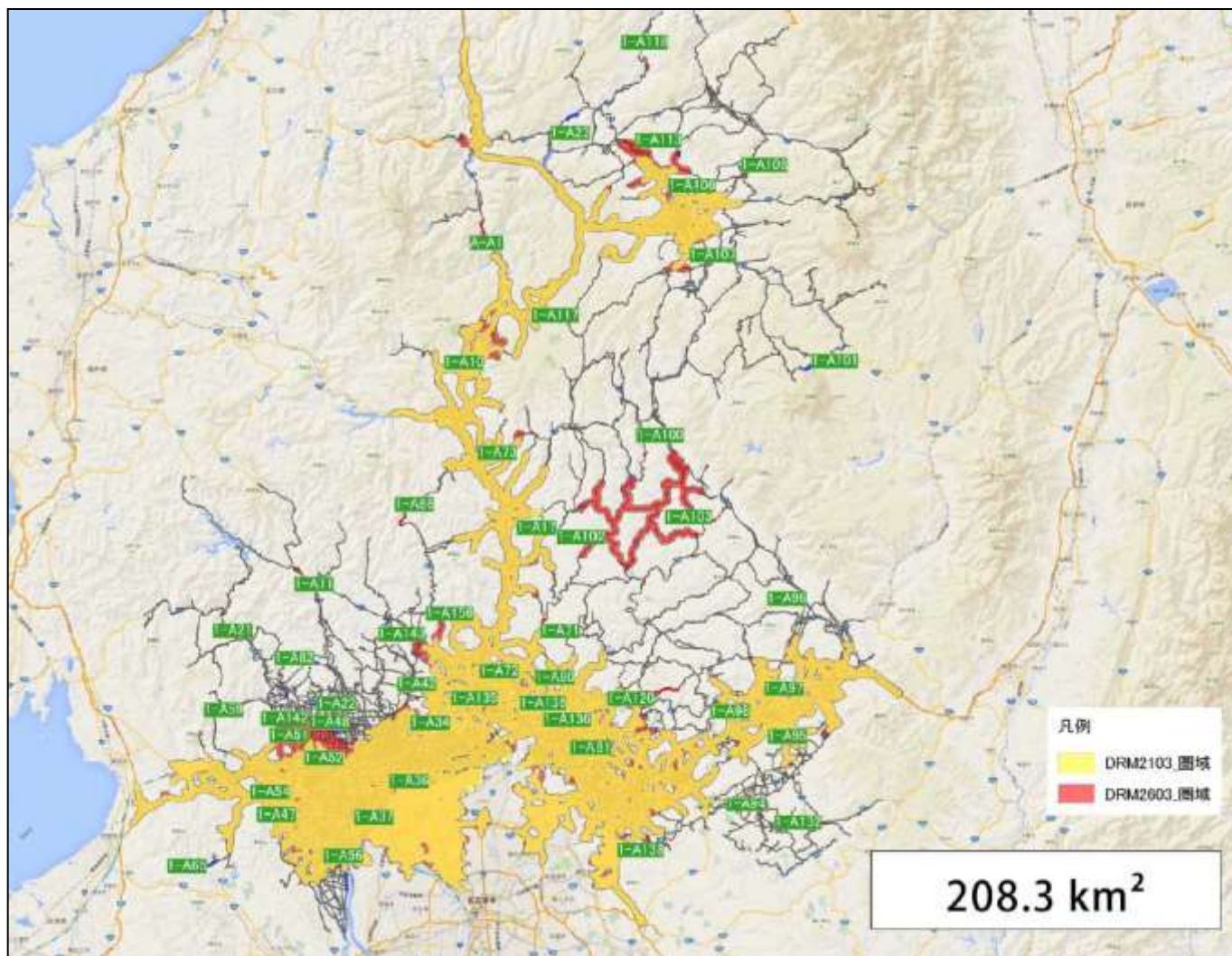


● — ● の面積差分 がアウトカム指標

■実現状況

| | 従前値 | 計画 | 実績 |
|--------------------------------|----------------------|----------------------|----------------------|
| | H21当初 | H25末—H21当初 | H25末—H21当初 |
| インターチェンジ(予定地等)から15分で到達可能な地域の面積 | 2,325km ² | 130km ² 増 | 208km ² 増 |

■ 詳細な状況



⇒道路整備の効果により道路の円滑性が向上し、成果目標が達成できた

■アウトカム指標

観光客数

■アウトカム指標の算定式

H24末までに供用する要素事業周辺に立地している観光地の年間観光客数(万人)
－H21当初の年間観光客数(万人)

※観光客数については集計結果が次年度となるため、前年度までのデータで評価する。

■実現状況

| | 従前値 | 計画 | 実績 |
|---|-------|--------|--------|
| | H21当初 | 観光客増加数 | 観光客増加数 |
| H24末までに供用する要素事業周辺に立地している観光地の年間観光客数(万人)－H21当初の年間観光客数(万人) | 541万人 | 75万人増 | 65万人減 |

⇒成果目標は達成できなかった

計画の成果目標(アウトカム指標)の実現状況②



■詳細な状況①

・H25とH20の数字を比較

| 観光地名 | H20延べ 入込客数(人) | H25延べ 入込客数(人) | 対応する事業箇所 | 完了 年度 |
|---------------|------------------|------------------|------------------|----------|
| 道の駅 大日岳 | 28,284 | 45,802 | (国)156号・西洞Ⅱ期バイパス | H22完 |
| ひるがの高原スキー場 | 54,873 | 93,553 | (国)156号・西洞Ⅱ期バイパス | H22完 |
| ひるがの高原 | 64,692 | 141,446 | (国)156号・西洞Ⅱ期バイパス | H22完 |
| ダイナランド | 229,406 | 244,731 | (国)156号・西洞Ⅱ期バイパス | H22完 |
| 高鷲スノーパーク | 351,874 | 295,214 | (国)156号・西洞Ⅱ期バイパス | H22完 |
| 道の駅夜叉ヶ池の里さかうち | 91,469 | 103,509 | (国)303号・新横山橋 | H22完 |
| 道の駅星のふる里ふじはし | 495,791 | 401,409 | (国)303号・新横山橋 | H22完 |
| 世界イベント村ぎふ | 1,764,344 | 1,207,410 | (一)上白金真砂線・町屋工区 | H23完 |
| 岐阜ファミリーパーク | 460,165 | 515,030 | (主)関本巢線・太郎丸工区 | H22完 |
| 養老公園 | 586,460 | 485,524 | (主)羽島養老線・船付高田工区 | H22完 |
| 霞間ヶ溪公園 | 83,060 | 68,655 | (主)岐阜関ヶ原線・片山梅谷工区 | H21完 |
| 池田温泉本館 | 204,986 | 196,887 | (主)岐阜関ヶ原線・片山梅谷工区 | H21完 |
| 池田温泉新館 | 351,205 | 330,434 | (主)岐阜関ヶ原線・片山梅谷工区 | H21完 |
| 南宮大社 | 404,346 | 399,979 | (一)垂井停車場線・垂井工区 | H23完 |
| 百年公園 | 242,550 | 236,684 | (国)248号 関バイパス | H24完 |
| 合計 | 5,413,505 | 4,766,267 | | |

アウトカム
対象箇所 増減数:-647,238人

| | H20延べ 入込客数(人) | H25延べ 入込客数(人) |
|------------------------------------|------------------|------------------|
| 岐阜県全体(H20とH25の両時点 で調査している箇所の合計) | 64,476,022 | 61,280,312 |

県全体 増減数:-3,195,710人
全297箇所中、増加は95箇所
減少が202箇所

・アウトカム指標対象箇所について入込客数が減少しているが、県全体においてH20からH25にかけて入込客数が減少する傾向にある。

■アウトカム指標

企業誘致件数

■アウトカム指標の算定式

H25末までに供用する要素事業周辺に立地している工業用地の企業誘致件数(件)

■実現状況

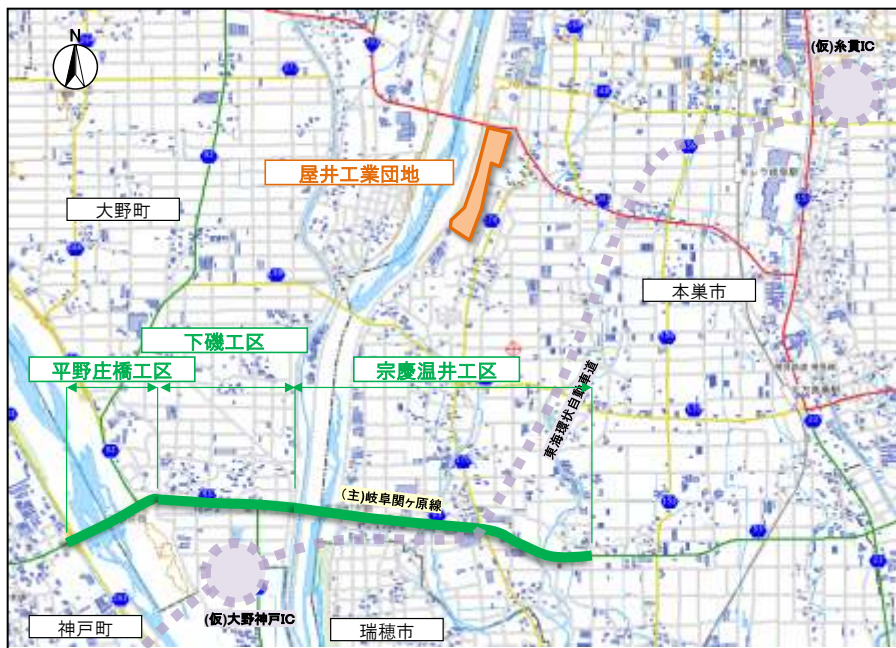
| | 計画 | 実績 |
|--|------|------|
| | H25末 | H25末 |
| H25末までに供用する要素事業周辺に立地している工業用地の企業誘致件数(件) | 6件 | 7件 |

⇒道路の整備により周辺高速ICへのアクセス時間が短縮するなど工業用地としての利便性が向上したことで、**成果目標が達成できた**

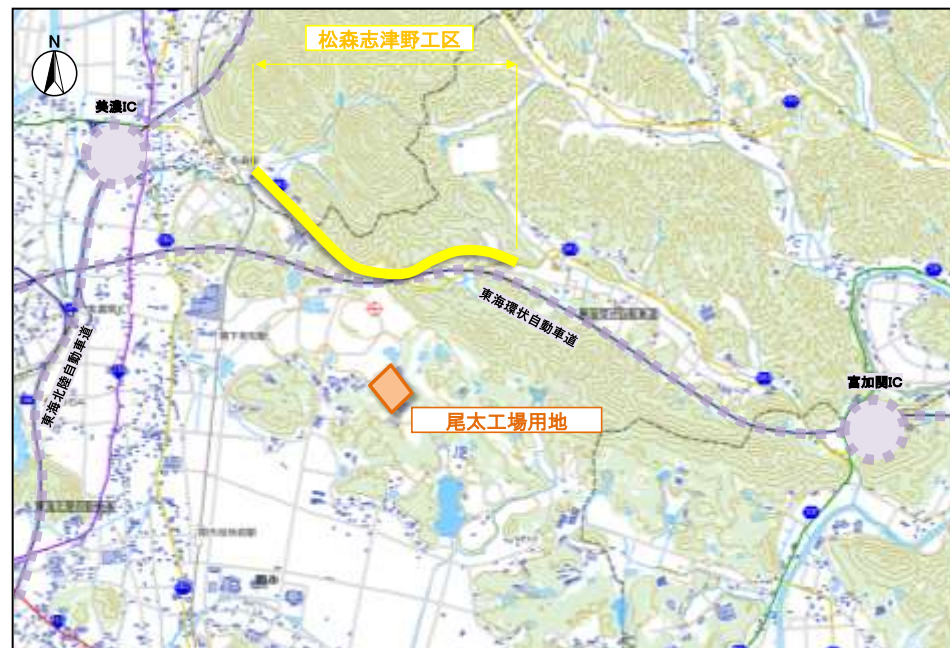
■具体的な実現状況

| 工場用地名 | 所在地 | H21当初 分譲可能区画数(a) | H25末 分譲可能区画数(b) | 企業誘致件数(a-b) | 対応する事業箇所 | 供用年度 |
|----------|-------|---------------------|--------------------|-----------------|--|------|
| 屋井工業団地 | 本巣市屋井 | 6 | 1 | 4 ※5区画に4社を誘致 | (主)岐阜関ヶ原線宗慶・温井 (主)岐阜関ヶ原線下磯 (主)岐阜関ヶ原線平野庄橋 | H24 |
| 関市尾太工業用地 | 関市尾太町 | 5 | 2 | 3 | (一)富加美濃線松森志津野 | H21 |
| 企業誘致件数合計 | | | | 7 | | |

* 屋井工業団地



* 尾太工場用地



◆事業効果

| 指標 | 単位 | 定義 | 目標と指標及び目標値の 関連性 | 従前値 | | 目標値 | | 結果 | | 適用 |
|--|-----------------|---|--------------------------------------|-------|----------|------|----------|------|-----|-----|
| | | | | | 基準 年度 | | 目標 年度 | | 年度 | |
| インターチェンジ (予定地等)から 15分で到達可 能な地域の面積 | km ² | H25末時点のICアクセス15分 圏カバー面積 —H21当初のICアクセス15分 圏カバー面積 | 道路整備により高規格道 路へのアクセス性の向上 を図る。 | 2,325 | H21 | +130 | H25 | +208 | H25 | 達成 |
| 観光客数 | 万人 | H24末までに供用する要素事 業周辺に立地している観光地 の年間観光客数 —H21当初の年間観光客数 | 県内観光地へのアクセ ス性向上により観光客数の 拡大を図る。 | 541 | H21 | +75 | H25 | -65 | H25 | 未達成 |
| 企業誘致件数 | 件 | H25末までに供用する要素事 業周辺に立地している工業用 地の企業誘致件数 | 工業用地の利便性を高め、 企業誘致の促進に資する。 | 0 | H21 | +6 | H25 | +7 | H25 | 達成 |

◆計画の評価

・一部の目標値を達成することはできなかったが、道路の整備を一因として産業や観光の面から人・モノの交流拡大が図られたことがうかがえる。

◆今後の方針

・引き続き、さらなる人・モノの交流拡大に向けて社会資本総合整備計画の中で計画的に道路整備を進めていく。
・期間中に完了しなかった箇所については、効率的な事業進捗に向けて、他の制度利用も含めて検討する。